

12

ナルニア国物語 2

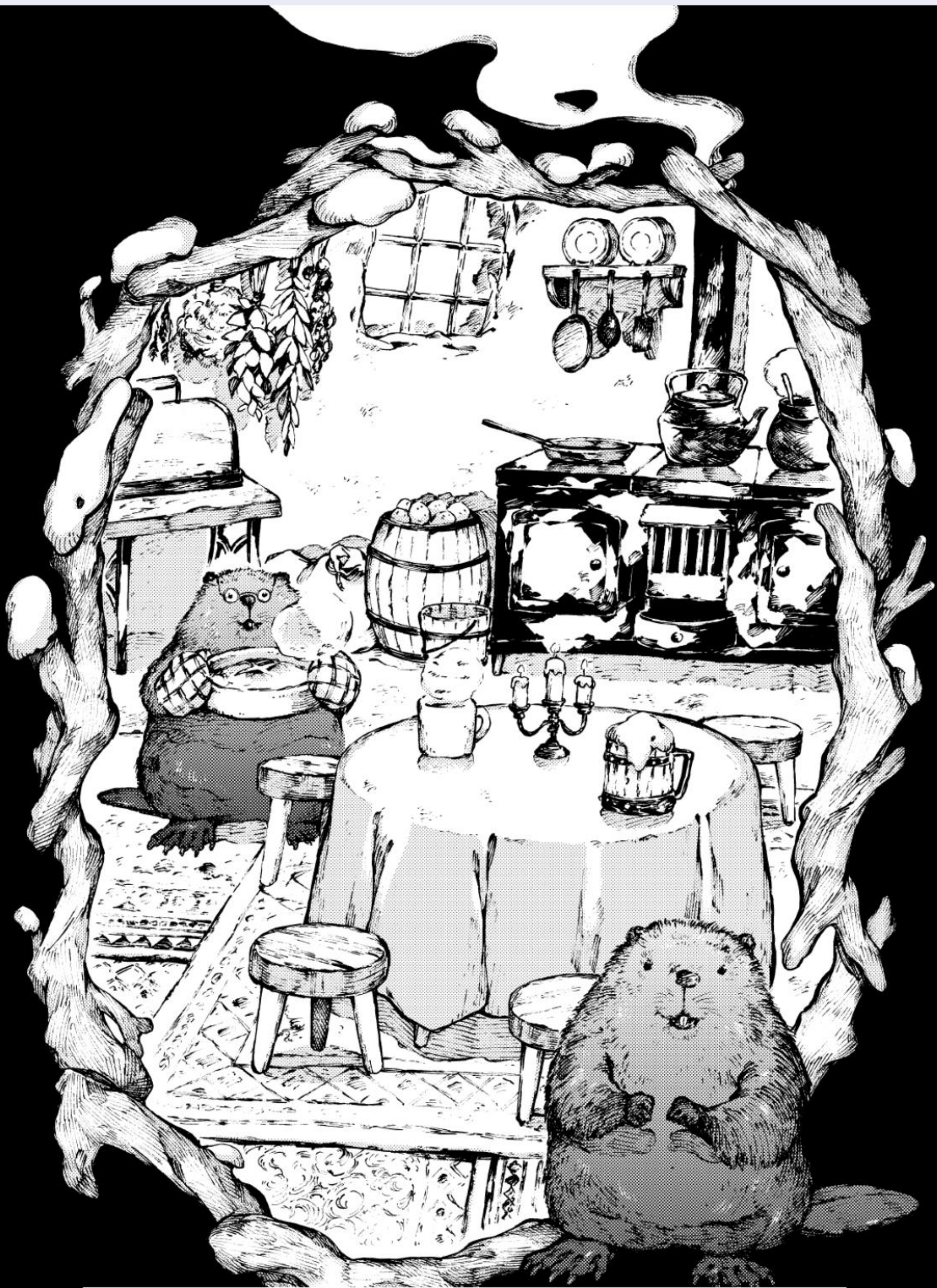
ライオンと魔女と衣装だんす

C・S・ルイス

土屋京子・訳

玉樹庵・画

(光文社古典新訳文庫刊)



第12話 ビーバー夫妻のもてなし(前編)



帰り道

.....あ！

わかってんの？

考えて
なかった



あつ！

しかも
昼めしにも
ありつけそうに
ないしさ

あつ！



コマドリが！

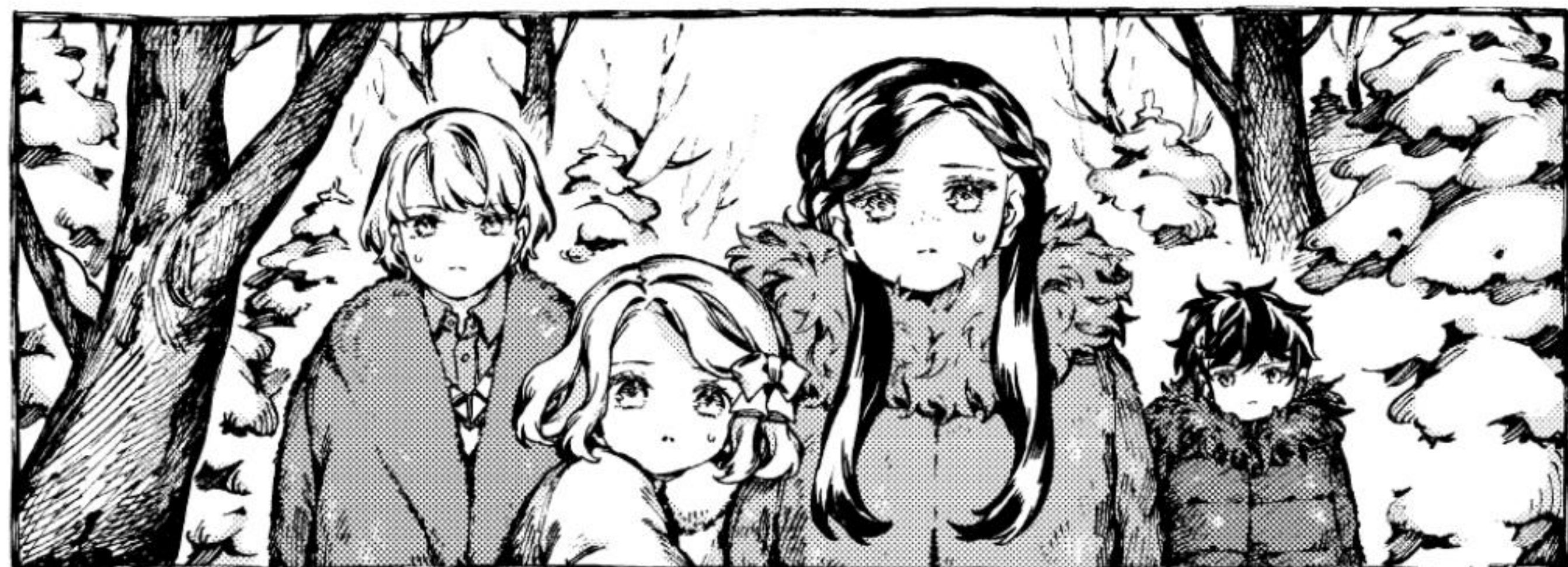


あーあ



コマドリが
飛んでっ
ちやった！







帰り道が
わからない…



……どんな
ものなの？

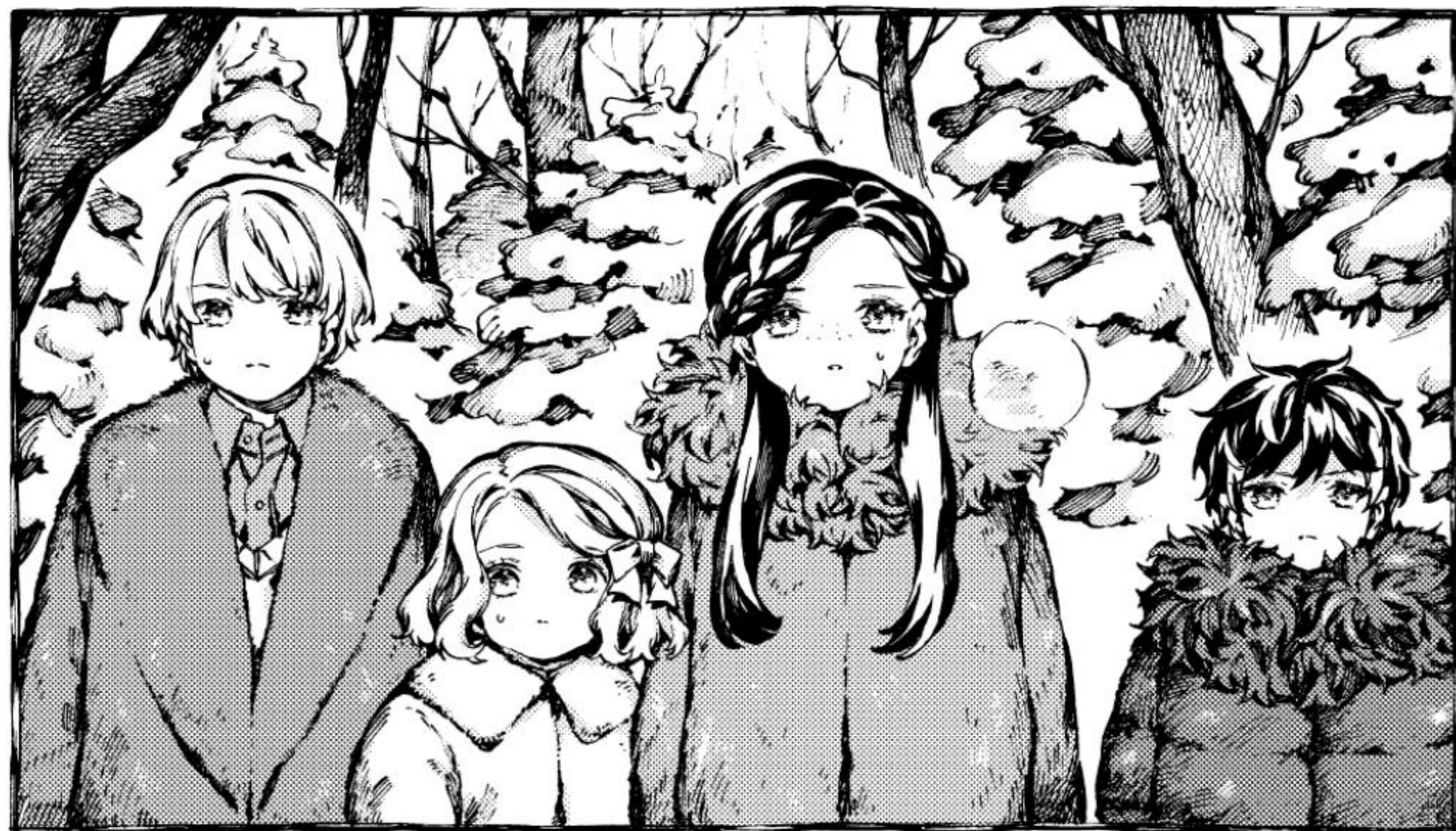
動物らしいん
だけど――

はやくー！

そこにいる！

見て！
見て！





















木が
あります



木は
いつも
聞いています



ほとんどの木は
わたしたちの
味方ですが

なかには
わたしたちを
裏切って
通報する木も
ないわけでは
ありません



誰に
通報するか

おわかり
ですよ



味方とか
敵とかいう
話なら





それ

わたしの
ハンカチよ

わたしが
タムナスさんに
あげたハンカチ！

かわいそうに

タムナスは
自分の逮捕が
近いと察して

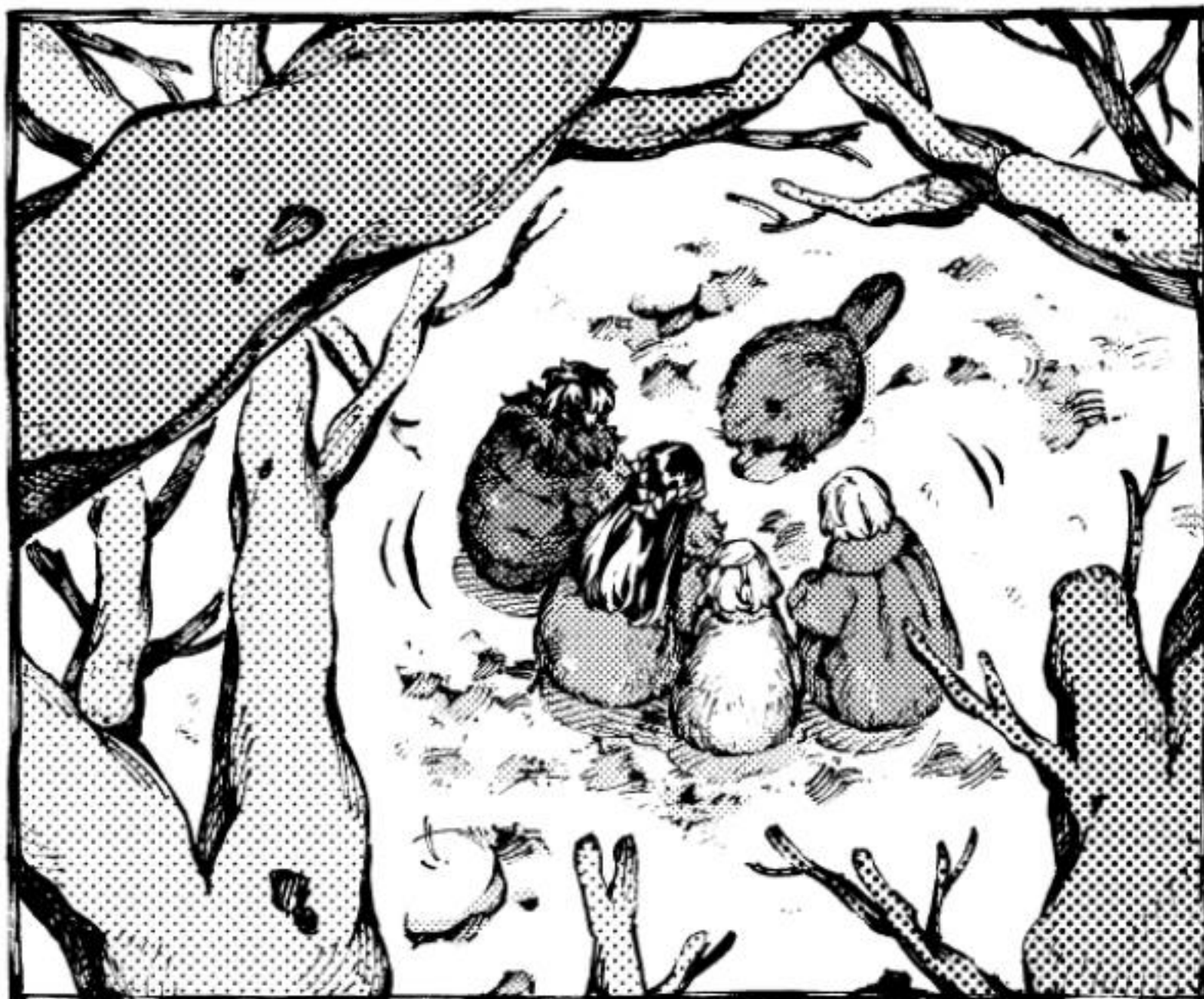
つかまる前に
これをわたしに
託していったのです

そのとおり
です

もし
自分の身に
何か起こったら

この場所で
あなたがたを
見つけるように
……と

そして
あなたがたを
連れて――





アスランが
動きだしている
という話です

